

のんびり人生

平成最後の

No.71 平成31年4月
<http://www.ccc-21.co.jp/hcn/>



恩師との再会



半世紀を超えて



『押してだめなら引いてみよう』

私の肩こりをいつも心配してくださる当施設ご利用のOさん。『そんなに肩張って子育てをせられん。ゆったりとした気持ちで、いつでも褒めちゃらないかん。男の子は多少悪いことをしても、上手にやるな~言うて褒めちゃりよったらえい。ほんなら悪いこともせんってくる。』

先日、私にとっては非常に耳の痛いアドバイスを頂きました。なんと、その前日には息子たちをきつく叱ったばかりだったので、(今では何のことだったかすっかり忘れましたが)、突然の助言には驚きました。褒めて教育するということは大事なことだと理解しているものの、日常では褒めることより叱ることの方が圧倒的に多く、自分も辛くなる時があ

ります。そんなことを見透かされたかのように、恥ずかしい反面、大変うれしくもありました。やはり、ひとさまから自分のことを気にかけていただくということは、なによりも救われる気持ちがします。それも、人生の大先輩から・・・

格闘技が大好きで、やんちゃ盛りの野球部小学生二人と、兄たちに負けにくいくらい気が強い三才女子。大変なのはまだまだこれからですが、Oさんからの有難いアドバイスを心にとめながら、これからも親子共々奮闘していきたいと思えます。



通所課チーフ 坂本 美理

「シロクマ楽団」演奏会

ジャズを基調としながら、童謡から映画音楽、ラテンやシャンソンなど、幅広いジャンルの音楽を演奏する「シロクマ楽団」が昨年10月18日に演奏会を開いてくれました。



日頃あまり耳にしないジャズに、刺激を受け、聴いたことのある童謡などの演奏が始まると、手拍子を打ったり、口ずさんだり、時には体を揺らしながら、懐かしさから涙する利用者様の姿を目にすることで、私達職員も、このひと時の時間に毎回癒されています。

次回の演奏も楽しみにお待ちしております。



10/25(木)

多気様の神祭



保育所 鶴岡かおり

奈半利町にある多気・坂本神社の神祭が行われ、獅子、天狗、おかめさん達の行列がほがらかライフ・託児所にも来ていただきました。



遠くから見ていても怖く、だんだん近付いてくると子供達は保育者の後ろに隠れて大泣きし、部屋中に泣き声が響いていました。

獅子舞に頭をかじられると、泣いていた子供達も「お利口になった！」とにっこり。その笑い顔と強さに「えらかったネ」と、ぎゅっと抱きしめヨシヨシしました。子供はたくましいですね。

優しい笑顔のおかめさん・・・子供達はその笑顔にホッとしていました。



施設内研修

11月30日 『やさしい日本語』

『やさしい日本語』とは、【普通の日本語】を『やさしい日本語』に直して、



【普通の日本語】に不慣れな外国人に必要な情報を伝えるためのコミュニケーション・ツール！

『やさしい日本語』をやさしく伝え、多様な人が働きやすい環境をつくることで、私たちにとっても働きやすい職場になるでしょう。



2月22日 『認知症』

デイルームにて、作業療法士の北村さんが、認知症の原因、症状や進行と転倒について勉強会を開催しました。



職員研修会 ＝褥瘡について＝

褥瘡とは、寝たり座ったりした状態のときに、一定以上の力が加わることによって皮膚に障害が起きた状態をいいます。一般的に「床ずれ」と呼ばれています。当施設の褥瘡・NST委員会では、褥瘡の予防と早期治癒を目標に、物品購入の提案や、職員に向けた啓発活動を行っています。その活動の一環として今回、新入職員に向け、褥瘡の基本知識と予防をテーマに研修会を開催しました。今後も、ご利用者様の一助に繋がる取り組みを行っていききたいと思います。



1/27日

福祉避難所開設・運営訓練

福祉避難所の開設と避難者の受入れの訓練を行いました。
当施設の役割について知っていただき、住民の皆さん、奈半利町との連携を確認しました。

非常に寒い日曜日、地域のボランティアなど多くの方に参加いただき、ありがとうございました。



11月26日(月)

県東部ブロック研修会

県内の介護老人保健施設間の連携として、当施設の見学研修会が行われました。県内4施設に参加いただきました。通所リハビリの見学をしていただいた後、問題点や工夫点など参加施設と意見交換を行いました。

他施設との連携を通して、自分達になかった発想を取り入れていくよい機会になればと思います。



2/9土

福祉就職フェア

高知市文化プラザかるぽーと

回を重ねるごとにプレゼンテーションやブースも趣向が凝らされ、県下70の事業所が来場者にPR。来年度は「ふくし総合フェア」としてふくし機器展と合同で7月12日(金)～14日(日)にちばさんセンターで開催予定。



第20回 高知県介護老人保健施設大会

テーマ 『明日への活力に～あなたの心を今一度洗濯致し申候～』



3月10日 高知県立美術館ホール

当施設から12名で参加して来ました。今大会は竹林寺住職による特別講演と映画「ソラニン」の上映会でした。認知症をテーマにした同作品は一人でも多くの人に鑑賞してもらいたいと思える(あちこちですすり泣きが...)見応えのある映画でした。次回老健大会は6月30日(日)夜須マリンホールで開催。介護に興味ある方もない方もぜひ足をお運びください。



季節の飾り



三階ホールの壁にある赤トンボをご覧になった事がありますか。利用者様の足形で一匹一匹出来ています。

利用者様の入浴時に赤い絵の具を足裏に塗って足形をとり、羽根や目玉を付けてどの利用者様の足形か分かるよう、一つ一つ名前を貼っています。

外出の機会が少ない利用者様に少しでも季節を感じてもらえるよう、がんばって作った職員の気遣いが感じられます。

師走会



1年の締めくくりである、ヘルシーケアなはりの師走会。職員によるダンスで始まり、毎年恒例の「コーラスひまわり」の皆さまと利用者さまによる元気な合唱、今回は初めてお越し頂いた安芸のフラメンコチーム「ラスヒターナス」の皆さまには、華麗な踊りを披露して頂きました。そして、職員のアミンさんによるインドネシア舞踊では本場の本格的な踊りに利用者さまも見入られていました。

今回も、多くの方々にご協力頂き、平成最後の師走会も盛大に行うことが出来ました。ありがとうございました。

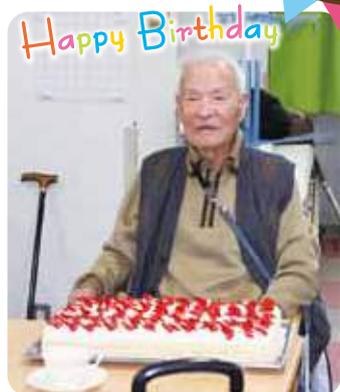


西尾國治様102歳誕生日会

平成30年12月20日で、西尾國治様が102歳の誕生日を迎えられました。

薬剤師の西尾先生のお父様であり、田野小学校で教師として働かれていた時には、吉本施設長の担任の先生だったそうです。

これからも、お元気でいて下さいますよう職員一同願っております。



吉本施設長より一言

西尾先生は小学校1年の担任の先生でした。すごくハンサムで、3月生まれで幼稚さが残っていた私を「智子、智子」と可愛がってくれ、何か達成できたら褒めて伸ばしてくれる憧れの先生でした。

西尾先生のお陰でここまで成長することができたので、少しでも恩返しができるようにこれからも頑張っていきます。

「忘年会」

今回の仁智会忘年会は管理職の方々や幹事や司会を買って出てください、いつもより色々スムーズに物事が進んでいたような気がします。

職員の方皆さん、一年間お疲れ様でした。来年も皆さんにとって良い一年となりますように。



部 署 リ レー

わたしたち、仁智会
ほがらライフ
のんのん保育所
ハーネス
ですっ！

ほがらかにくらす家族のように

医療法人仁智会の託児所・のんのん保育所、ケアプランナーハーネスはサービス付き高齢者住宅であるほがらライフの建物内にあります。

入居者の皆さんと保育所の子どもたちがほのぼのと触れ合い、ハーネスの職員さんはその光景を微笑ましく見守りつつそれぞれの仕事に出かけています。

素顔をご紹介します

スタッフインタビュー

①今の仕事にやりがいを感じる時 ②ズバリ 将来の野望



ケアマネージャー
ハーネス所長
内川 諒一

- ①利用者さんが自宅で元気に笑ってくれている時。
- ②定年まで元気に働きたい。



ケアマネージャー
山本 加奈

- ①利用者様が自宅でほっこり過ごされている時
- ②キャンピングカーで全国制覇!!



ケアマネージャー
東山 晴茂

- ①ご本人・ご家族の思いが一致し、関係者が目標に向かって協力できている時
- ②金・物に依存しないシンプルライフ



ケアマネージャー
清岡 づみ

- ①利用者様やご家族と信頼関係が結べたと感じた時
- ②生涯現役



ほがらライフ
松田 佐恵子

- ①入居者様が笑顔で楽しそうに過ごされている時。
- ②あと10年は元気でいて、子供や孫達というんな所に旅行に行きたい。



保育士
鶴岡 かわり

- ①子どもの楽しいおしゃべりや笑顔にふれている時
- ②ごちゃごちゃ物を置いてないすっきりした家で楽しく過ごしたい



保育員
入交 矩子

- ①子どもの成長を感じた時
- ②健康で、好きな趣味が続けられること



保育員
濱田 季

- ①子供が楽しそうにしている時
- ②元気で仕事をし、好きな手芸などを楽しみたい



保育員
山本 真由香

- ①子供の笑顔や、成長が見れた時
- ②主人と二人、のんびり古民家カフェでも…。

ハーネスからのメッセージ

ハーネスは常日頃たくさんの方々の支えがあって自分たちがあります。本当にありがとうございます。今年も猪突猛進で頑張りますので宜しくお願いします。

ハーネス所長
内川 諒一



ほがらライフからのメッセージ

ほがらライフではいろいろな事をして日々過ごしています。

午後には、いきいき百歳体操・買物等。日曜日は喫茶(コーヒー・紅茶・お菓子)でおしゃべりしたり、歌ったりして楽しんでいます。水曜日の夕方には太極拳もやっています。(どなたでも参加できます。おいでませんか?)

共同生活なので、時には気まずい思いをする事もあるかもしれませんが、入居者様皆で一つの家族です。お互いを思いやりながら、楽しく過ごして頂きたいと願っています。ほがらライフ 松田 佐恵子



のんのん保育所のひとコマ

「肩がこっちゅう」「足が痛い」と話している私たちですが、子どもから笑いや若さをもらって楽しく過ごす事ができています。笑すぎてシワが増え、激しい動きについていけずハアハア気味の時もありますが「元気」「やる気」「前むき」のハートでこれからもがんばりま～す。

保育士 鶴岡 かわり



次号「部署リレー」は 入所課 です お楽しみに

有澤あゆみ history ~国体トライアスロン~



トライアスロンを始めてすぐに国体出場させていただき、国体でしか味わえないプレッシャーや興奮を体験させて頂きました!!
 2012年 岐阜長良川
 2013年 東京三宅島
 2014年 長崎五島
 2016年 岩手釜石
 2018年 福井しあわせ元気国体
 それぞれの大会に思い出がありますが…多くの方にご支援頂き感謝しています！
 これからは裏方に徹し、ライフセーバーや若手育成に力を注いでいきます。



寄贈



『車イスをいただきました！』
 11月27日、四国電気保安協会より車イスが寄贈されました。
 四国電気保安協会労働組合の社会貢献活動「2018ふれあいカンパ活動」の一環として寄贈先にヘルシーケアなほりが選ばれました。



ありがとうございました



『マグロをいただきました！』
 1月24日、通所リハに通う利用者がカゴオドック様からマグロを頂きました。
 大川様とカゴオドック様は、先代の社長の時から船の整備を頼んだりする、長い付き合いになります。船をおりてからは、大川様も少しの間一緒に整備の仕事をされていたそうです。マグロは皆で美味しく頂きました。



~医療法人 仁智会の理念~

私達は“4つのC”を大切にします

1. Clean : 清潔な 2. Careful : 気遣い 3. Comfortable : 心地よさ 4. Communication : 共感する



QRコードをよみとってFBをチェックしてみてください!

編集後記

日差しがポカポカと暖かく、新しい出会いに心華やく季節になりました。
 春は希望に満ちた季節ですが、天候や環境の変化からくるストレスが、気付かないうちに身体に負担をかけているそうです。新生活を楽しむために、規則正しい生活をし、春を乗り切りましょう!

介護老人保健施設 **なほり** TEL:0887-38-5566
 ヘルシーケア FAX:0887-38-5564

はまうづ医院 TEL:0887-38-2718
 FAX:0887-38-3721

居宅介護支援事業所 **ケアプランナー ハーネス** TEL:0887-38-7845
 FAX:0887-38-7007

ヘルパーステーション **さくら** TEL:0887-38-8605
 FAX:0887-38-7007

サービス付き高齢者向け住宅 **ほがらガライフ** TEL:0887-38-8855
 FAX:0887-38-7007

